

ひょうご

## 子ども未来通信 9月号

[http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08\\_000000008.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html)

令和5年8月22日（火）現在のイベント情報を掲載しております。  
今後、変更になる場合もありますので、ホームページ等で確認をお願いいたします。



## 第8回兵庫県内認定こども園関係団体協議会研究会が 開催されました

8月19日（土）に神戸ポートピアホテルで「第8回兵庫県内認定こども園関係団体協議会研究会」が開催されました。200名を超える県内の認定こども園長や保育・幼児教育関係者が参加され、開会式では片山副知事があいさつ。自見はなこ内閣府大臣政務官や山縣文治関西大学教授の基調講演に続き、幼保情報交換会では北野幸子神戸大学大学院教授のもと各参加者がグループに分かれて、質の高い保育を提供するために工夫していることなどの活発な意見交換が行われました。



兵庫県立兵庫津ミュージアム  
Hyogo Prefectural Hyogo-no-Tsu Museum

兵庫県発祥の地“兵庫津”にある兵庫津ミュージアムは、博物館施設である「ひょうごはじまり館」と最初の兵庫県庁舎の復元施設である「初代県庁館」の二つが一体となった新しいタイプの施設です。兵庫津の歴史や兵庫県の成り立ち、県を構成する「ひょうご五国」（摂津【神戸・阪神】・播磨・但馬・丹波・淡路）の魅力多彩な映像や体験型のコンテンツなど様々な手法を使って発信！従来の博物館とはひと味違う“ハミデル ハクブツカン”です。

## \* イベント情報

### \* 「みんなで遊ぼう！ひょうごレゴ®展」

レゴ®グループの歴史や、レゴ®ブロックのビルダーによる逸品がひょうごはじまり館に大集結！  
レゴ®ブロックを使って兵庫県の魅力を作るコーナーや、レゴ®グループが生まれた国「デンマーク王国」を紹介するコーナーもあり、どの世代も楽しめる展覧会となっています。

期 間 7月15日(土)～10月15日(日) <休館日 月曜・祝休日の場合は翌日>  
観覧時間 午前9時30分～午後6時(9時開館。最終入場は午後5時30分まで)  
会 場 県立兵庫津ミュージアム・ひょうごはじまり館(2階企画展示室ほか)  
観覧料金 常設展の観覧券提示で「みんなで遊ぼうひょうごレゴ®展」をご覧いただけます。  
※常設展観覧券：大人300円、大学生200円、高校生以下無料

### ★見どころ

- 知る！ 【レゴ®グループの歴史】 レゴ®グループの歴史を作品とともに知る事ができます。
- 見る！ 【レゴ®ブロックの作品】 レゴ®ブロックのビルダーによる逸品が一堂に集合！
- 遊ぶ！ 【ワークショップ】 レゴ®ブロックで遊びながら兵庫を体感できます。

(※作った作品は1階に展示可能です。お持ち帰りはできません。)



### 【関連イベント】

#### ○不定期開催イベント

- ・レゴ®ブロックで遊ぼう！  
内 容：ひょうご五国の魅力を作ってみよう！  
(※作った作品は1階ひょうご発見広場で展示)  
会 場：2階ライブラリー  
参加費：無料(当日整理券配布)

- ・ワークショップ PLAY DAY  
内 容：レゴ®ブロックが初めての人も慣れて  
いる人も一緒に作ってみよう！  
会 場：2階ライブラリー  
参加費：無料(当日整理券配布)

## 〇ひょうごレゴ展 LIVE

ひょうごはじまり館 2階 ライブラリースペースでライブを開催。

9月 3日 (日) FLIP CLAP	9日 (土) 山下正恵(pf), 森田梨歌(vo), 木戸啓晶(gt)
10日 (日) 口笛 JAM	16日 (土) 前田要子(vo)、藤井邦彦(b)、西垣ドラミ(pf)
24日 (日) DOBE DOBE	
いずれも 11:00~11:30 / 13:00~13:30 / 14:00~14:30 予約不要。無料。	

## 【9月開催のイベント】

### 〇 Museum セミナー

毎月1回、兵庫県を中心とした歴史・文化・社会など多分野の講座を開講しています。多様性に富む、兵庫五国の魅力や新しいミュージアムのあり方をみんなで考えるセミナーです。

「いま、博物館は —最新博物館事情—」

昨年8月に国際博物館会議の新たなミュージアムの定義案が採決され、今年4月には日本の改正博物館法が施行されました。そこで本講演では、いくつかの事例紹介を通じて、博物館をめぐる新しい動きにみるこれからの地域ミュージアムの役割についてお話していきます。

### 〇SNS キャンペーン



みんなで遊ぼう!  
ひょうご  
レゴ展  
知る! × 見る! × 遊ぶ!

Instagram  
キャンペーン  
8/11-10/15

① フォロー & ② 投稿

レゴジャパン (@legojapan\_official) と  
兵庫県立兵庫津ミュージアム (@hyogonotsu\_museum)  
のInstagramアカウントをフォロー

抽選で3人の方にレゴブロックと  
兵庫津ミュージアムオリジナルグッズ  
兵庫県マスコットキャラクター  
はばたグッズの詰め合わせをプレゼント!

#ひょうごレゴ展作品応募  
をつけて、  
ひょうごレゴ展で作った作品を投稿しよう!

詳しい  
応募方法などは  
こちらから

日 時： 9月10日 (日) 14時~16時

場 所： ひょうごはじまり館 3階 研修室

講 師： 五月女 賢司 (大阪国際大学 国際教養学部 准教授)

〇プロフィール

専門は博物館学、万博史、都市計画史。英・ロンドン大学大学院修了 (教育・国際開発修士)。  
英・レスター大学大学院修了 (博物館学修士)。和歌山大学大学院博士後期課程満期退学 (観光学専攻)。ザンビア、英国、セントキッツの博物館に勤務後、千葉市科学館、国立民族学博物館、吹田市立博物館を経て、2022年より現職。同志社大学などの非常勤講師を兼任。

定 員： 140人 (事前申し込み制。先着順。定員になり次第受付終了)

受 講 費： 500円 (当日現金にて支払い)

申込方法： ① 兵庫県電子申請運営システムの申込フォームから申し込み

※当ミュージアムホームページ <https://hyogo-no-tsu.jp/event/seminar8-9/>

に記載の「①申込フォームから」のすぐ下のURLをクリック

② 電話申し込み ⇒ 078-651-1868 (月曜除く 9時~18時)

※いずれの申込も2人まで。

○ リアル謎解きゲーム「ミュージアムと不思議な扉」 ※KOBE ミュージアムリンク主催

神戸市内にはたくさんのミュージアムがあります。そんなミュージアムに謎が仕掛けられました。

仕掛けられた謎は全部で 20 個！全部の謎を解き明かすことはできるかな？

全部解くかお気に入りのミュージアムのみ解くかはアナタ次第。解いた謎の数によって、景品が変わります。

さまざまなミュージアムを巡って、謎を解き明かしてみよう！

（当館は初代県庁館内に謎が仕掛けられています）

・開催期間：7月22日(土)～10月31日(火)

（謎解きキットは、参加各館・神戸市内観光案内所で配布中。

キットがなくなり次第終了）

・参加料：無料 ※施設入館料が別途必要です。

・本イベントの問い合わせ先

KOBE ミュージアムリンク事務局（※謎のヒントは持っていません）

神戸市中央区京町 79 番地 日本ビルヂング KOBE とんぼ玉ミュージアム内

TEL：078-393-8500（年中無休 10時～19時）



○ 兵庫津ミュージアム学芸員による兵庫津歴史講座

2023年4月から9月にかけて、当館学芸員による歴史講座を開催します。

第5回「兵庫津以前 一弥生時代・古墳時代の神戸」

日 時： 9月9日(土) 13時30分～15時

場 所： ひょうごはじまり館 3階 研修室

講 師： 多賀茂治（兵庫県立兵庫津ミュージアム学芸員）

定 員： 140人（事前申し込み制。先着順。定員になり次第受付終了）

受講費： 無料

申込方法： 兵庫県電子申請運営システムの申込フォームから申し込み

※当ミュージアムのホームページ <https://hyogo-no-tsu.jp/event/gakugeikouza2023/>  
に記載の「申込はこちら」をクリック

\* 問い合わせ先

兵庫県立兵庫津ミュージアム

〒652-0844 神戸市兵庫区中之島2丁目2-1（神戸市営地下鉄海岸線「中央市場前」駅から徒歩5分）

Tel 078-651-1868 Fax 078-651-1869 【 <https://hyogo-no-tsu.jp/> 】

<※月曜（休館日）除く 9:00～18:00>

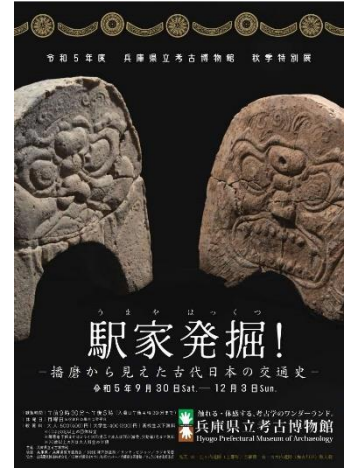
# 兵庫県立考古博物館からのお知らせ①

## 秋季特別展「駅家(うまや)発掘！—播磨から見た古代日本の交通史—」

日本が本格的な国家建設に取りかかった1,300年前、奈良の都と九州の太宰府を結ぶ山陽道沿いには、行き交う使者が馬を乗り継ぐ「駅家」という施設が建設されました。本展では、県内及び山陽道各地の調査事例をもとに、古代の交通インフラの実態を紹介します。

期 間 9月30日(土)～12月3日(日)まで  
(月曜日休館 ただし祝休日の場合は翌平日)  
観覧時間 午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)  
観覧料金 大人500円 大学生400円 高校生以下無料

\* 年間の休館日、観覧料金及び各種割引、アクセス等はホームページをご覧ください。



### 【9月受付の古代体験講座】

#### \*『あをによし 奈良の都のお昼ごはん』

蘇づくり・塩づくり・須恵器に触れる体験をします。

- ・日 時 10月7日(土) 10:30～14:00
- ・定 員 7組(1組4名まで) 小学4年生以上  
受付期間 9/7(木)まで
- ・参加費 1人500円

#### \*『粘土でつくる古代の駅鈴』

古代の役人が地方へ出かける時に使った、四角い鈴を粘土でつくります。

- ・日 時 10月14日(土) 10:00～15:00
- ・定 員 15名 小学4年生以上  
受付期間 9/14(木)まで
- ・参加費 300円

#### \*『遺跡ウォーク「賀古駅家と古代山陽道を歩く」』

賀古の駅家を中心に古代山陽道沿いの遺跡や史跡を巡ります。

- ・日 時 11月12日(日) 10:00～15:00
- ・定 員 25名 中学生以上  
受付期間 9/12(火)～10/12(木)まで
- ・参加費 500円

#### \*『古代人の生活体験—挑戦！弥生の昼ごはん—』

石のナイフで肉や野菜を切り弥生土器でスープを作ります。古代米のご飯も土器で炊いて楽しいお昼のひとときを！

- ・日 時 11月19日(日) 10:30～14:00
- ・定 員 7組(1組4名まで)小学4年生以上  
受付期間 9/19(火)～10/19(木)まで
- ・参加費 1人300円

#### \*『竜山石のまが玉をつくろう』

古墳時代の大王の石棺にも使われた竜山石を砥石で磨いてまが玉をつくります。

- ・日 時 11月26日(日) 10:00～15:00
- ・定 員 15名 高校生以上  
受付期間 9/26(火)～10/26(木)まで
- ・参加費 1,000円



復元した弥生時代の土器でつくった鍋料理

### 古代体験講座の申し込み方法

申し込み期間内にホームページからオンラインで申し込みができます。(応募者多数の場合は抽選)

[ ホームページお知らせの下の「体験」から申し込んでください。 問合せ:学習支援課 079-437-5564 ]

## 兵庫県立考古博物館からのお知らせ②

当日受付でお楽しみいただける考古博の古代体験いずれも当日にご来館の上、ご予約ください。  
予約が定員に達すると体験できない場合がありますのでご承知の上ご来館ください。

【毎日できます】(体験学習室1で受付)

・まが玉づくり(材料費 白色 430 円、ピンク 580 円 所要約1時間)  
古墳時代のネックレス、まが玉をつくろう。



まが玉(白、ピンク)

・ミニミニ石包丁づくり(材料費 470 円 所要約1時間)  
弥生時代の稲刈りの道具をつくろう。

随時受付 9:00 から 各回3組まで (各組 1~3 名まで) 所要 約1時間  
体験時間 10:30~11:30 13:00~14:00 14:30~15:30

・古代の火おこし(無料 所要約 20 分)

古代のように、木と木をこすり合わせて火をおこしてみよう。

10 時の部	10:00~	10:20~	10:40~
11 時の部	11:00~	11:20~	11:40~
13 時の部	13:00~	13:20~	13:40~
14 時の部	14:00~	14:20~	14:40~



古代の火おこし

※各回の予約は、9時から受付を開始し、先着順で定員に達し次第〆切りとなります。

※風雨等、天候により中止する場合がありますので、ご了承ください。

・不思議なひもづくり ~ループで組ひも~(無料 所要約 20 分)  
古代の技法で組ひもをつくろう。

随時受付 10:00 から 定員8名まで

体験時間 午前の部 10:00~12:00(受付終了 11:40)  
午後の部 13:00~15:00(受付終了 14:40)

【発掘体験できます】(要観覧券 所要約 20 分)

「遺跡の発掘ってどのようにやっているのかな？」

発掘プールでは、発掘道具を使って発掘体験ができます。

土器やまが玉などの遺物を探して、考古学者の気分になろう。

(チケット売り場で受付 9:30~16:10 先着 42 組〔1組 5 名まで〕)



【週末にできます】(要観覧券 14:30~15:30 当日受付)

・石棺に入ろう(土曜日) 最大級の竜山石製の家形石棺に入ることができます。

・古代船に乗ろう(日曜日) 実物大の木製の古代船に乗ってみませんか。



※ 観覧、古代体験は、小さなお子様の場合は保護者様の付き添いをお願いします。

※ 古代体験の実施にあたっては、急な変更や中止等があるかもしれませんので、ご来館の折はホームページでご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

問合せ先 兵庫県立考古博物館 〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1

TEL 079-437-5589 FAX 079-437-5599 【 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/>】



# 兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」からのお知らせ

9月開幕 秋季企画展「<sup>ほうかくききょう</sup>方格規矩鏡 一鏡に広がる天円地方の宇宙一」

古代中国では、人間界を取り巻く宇宙は、天は円形に、大地は方形に象られた「<sup>てんえんちほう</sup>天円地方」の構造を持つとされました。漢時代の紀元前2世紀頃～紀元2世紀頃に登場する方格規矩鏡は、鏡の円形に方格規矩紋の方形を組み合わせて天と地を表し、その間に規則的に置かれたT・L・V字形の規矩紋が天と地を繋ぐという宇宙の図式が展開します。

鏡に広がる宇宙には、様々な思想を背景とした四神や瑞獸、神仙などの図像が飾られ、方格規矩紋とともにこれらがもたらす効能が鏡に込められました。そこには、天地や世界の平和と順行、<sup>へまじりぞ</sup>辟邪(魔除け)、所有者の長生や一族繁栄などの現世的な幸福を求める当時の願いをも映し出します。

本展では、当館が所蔵する方格規矩鏡を一堂に展示し、方格規矩紋を中心として方格規矩鏡の様態や関連文化について紹介します。

- ・期 間 9月16日(土)～3月10日(日)[水曜日休館]
- ・観覧時間 午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)  
(県立フラワーセンターの入園は午後4時まで)
- ・観覧料 一般 100円 高校生以下無料

春季 企画展「<sup>せいじゅう きりん</sup>聖獸 麒麟 一<sup>やさ</sup>こころ<sup>けもの</sup>優しき<sup>おさ</sup>獸の長一」まもなく閉幕です！

「麒麟」、この二文字から何を思い浮かべますか？ ドラマのタイトル、飲料のラベルなど、思い浮かぶ麒麟像は人それぞれでしょう。

古代中国では、想像上の動物「聖獸」が数多く生み出されました。麒麟(きりん)もその一つで、春秋時代頃にはその概念が成立したとされます。

本展では、聖獸、靈獸、仁獸、瑞獸などと呼ばれる麒麟の、時代とともに変貌するその姿や概念の変遷を、古代鏡や陶磁器をとおして紹介します。

- ・期 間 9月10日(日)まで[水曜日休館] お見逃しなく
- ・観覧時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
(県立フラワーセンターの入園は午後4時まで)
- ・観覧料 一般 100円 高校生以下無料



双獸双鳳紋八稜鏡  
そうじゅうそうほうもんはちりょうきょう  
唐(8世紀)

※ 観覧料の割引、アクセス、年間の休館日等の詳細についてはホームページをご覧ください。

※ 入館にあたっては、別途フラワーセンター入園料(一般 500円など)が必要です。

問合せ先 兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」

〒679-0106 加西市豊倉町飯森 1282-1(兵庫県立フラワーセンター内)

TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213 【 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/> 】



# 兵庫県立歴史博物館からのお知らせ

## ◎開館 40 周年記念特別展 & 姫路城世界遺産登録 30 周年記念特別展 「海洋堂と博物館—フィギュア・ジオラマ・日本文化—」

会期：令和 5 年（2023）7 月 15 日（土）～9 月 3 日（日） ※月曜休館  
会場：兵庫県立歴史博物館



・平成 11 年（1999）、「チョコエッグ」のオマケ動物フィギュアによって一大食玩ブームを起こし、日本を代表するフィギュアメーカーとして知られるようになった海洋堂。その作品やささまざまな事業には、他のメーカーにはない極めてユニークな特徴があります。それは「日本文化」と「博物館」への志向ととらえることができます。この展覧会では、海洋堂の作品に見られる「日本文化」と「博物館」への志向に注目することによって、「日本文化」そして「博物館」の持つ特質そのものを逆照射してみたいと思います。

## ◎開館 40 周年記念企画展 「ひょうご五国のやきもの」

会期：令和 5 年（2023）9 月 23 日（土・祝）～11 月 26 日（日）  
※月曜休館（ただし 10 月 9 日（月・祝）は開館、10 月 10 日（火）は休館）  
会場：兵庫県立歴史博物館



・ひょうご五国（摂津、播磨、但馬、丹波、淡路）の各地では古くから様々な陶磁器が焼かれ、その作品や技の一部は現在まで受け継がれてきました。これらについて当館のコレクションを中心に紹介します。各地の多彩なやきものや、それらを生み出した兵庫県各地の魅力に触れていただければ幸いです。

問合せ先：兵庫県立歴史博物館 〒670-0012 兵庫県姫路市本町68番地  
TEL 079-288-9011 FAX 079-288-9013  
<https://rekihaku.pref.hyogo.lg.jp/>

## 兵庫県立人と自然の博物館 イベント情報①

### 企画展 「妖怪と自然の博物展」

本企画展「妖怪と自然の博物展」では、伝統的に地域で語られてきた妖怪を「自然環境」の視点から見つめなおしてみます。動物や植物、地質、自然災害などの標本・資料を展示し、それらが妖怪・怪異として語られる様々な事例や背景をパネルにより紹介・解説します。

- (1) 期 間 2023 年 7 月 1 日（土）～2024 年 1 月 8 日（月・祝）
- (2) 会 場 兵庫県立人と自然の博物館 2階企画展示スペース（ひとはく多様性フロア）
- (3) 展示物 哺乳類・鳥類・両生類・魚類・甲殻類・昆虫・蜘蛛・岩石の標本および模型、環境音の音声、浮世絵のパネル
- (4) 関連イベント 一般セミナー（定員あり・事前予約制）  
2023 年 9 月 9 日（土）「文化遺産学入門 言い伝えが息づく地域づくり」

展示標本（一部）



ホンドギツネのはく製



歌川広重が描いた狐火  
（『名所江戸百景』）



## 兵庫県立人と自然の博物館イベント情報②

### ≡企画展

### 『海ゴミ』のこと知りたいな～豊かな海ってなんだろう

現在、世界中で問題になっている「海ごみ」、北は日本海、南は瀬戸内海・太平洋に面した兵庫県にも多くの「海ごみ」が漂着しています。生物に与える影響やマイクロプラスチックの問題など、「海ごみ」の現状に焦点をあてた企画展を開催します。多くの皆様のお越しをお待ちしています。

期 間 2023年7月29日（土）～9月24日（日）  
場 所 兵庫県立人と自然の博物館 4階ひとはくサロン  
展 示 ○パネル

- ・海ごみの事を知っていますか
- ・各地（県・国・世界）の現状
- ・生態系への影響・私達人間への影響・海ごみの発生源
- ・海ごみは越境する・マイクロプラスチックの発生 など

#### ○その他展示物

- ・兵庫県内各所に漂着したごみ、漁業等で網にかかったごみ
- ・海岸と海底にごみの集積した様子を示すジオラマ
- ・家島へのゴルフボール漂着の模型
- ・海ごみの現状に関する映像等を放映 など



主催：公益財団法人ひょうご環境創造協会  
協力：兵庫県立人と自然の博物館  
後援：兵庫県



### 1 フロアスタッフとあそぼう「画はくの日」 9月9日（土）、10日（日）

標本をじっくり観察して描こう！

時間：13：30～14：00 場所：場所は来てのお楽しみ♪ 定員：12名

当日10：00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。

※定員になり次第終了します。

※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。

※色鉛筆など道具は貸出しします。

参加費：無料



### 2 フロアスタッフとあそぼう「翼竜に色をつけよう」 9月16日（土）

ダンボールの立体的な恐竜時代の生きものに色をつけよう！

時間：13：30～14：00 場所：4階オープン・ラボ 定員：12名

参加費：無料

当日10：00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。

※定員になり次第終了します。

※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。



### 3 はかせと学ぼう！「ちいさな、ちいさな、化石をさがそう！」 9月17日（日）

海辺の砂粒には、色々な生き物の化石が混ざっています。顕微鏡を覗きながら拾い出してみよう。集めた化石たちは、標本ケースに入れてお持ち帰りいただけます。

※対象 小学生、中学生、※小学1、2年生は保護者同伴でご参加ください。

時間：①10：30、②13：00、③14：00、④15：00（所要時間40分）

場所：4階オープン・ラボ 定員：各回4組 参加費：300円

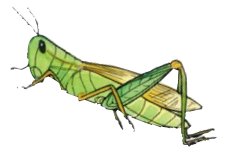
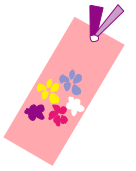
※当日10：00より参加申込の整理券を配布します。

※先着順で定員になり次第終了します。ご家族の代表者1名のみ列にお並びください。



## 兵庫県立人と自然の博物館イベント情報③

- 4 花工房 9月17日(日)  
押し花を自分の好きな形にならべて、かわいいしおりをつくります。  
時間：12:00～14:00  
①12:00～ ②12:20～ ③12:40～ ④13:00～ ⑤13:20～ ⑥13:40～  
場所：4階中セミナー室 対象：どなたでも 定員：各回4組 参加費：100円  
受付方法：11:30～ 4階中セミナー室前で先着順整理券配布。
- 5 ドリームスタジオ「彩色勾玉づくり」 9月17日(日)  
色つきの勾玉(まがたま)をつくってみよう。  
時間：13:00～14:00 ①13:00～ ②14:00～ 場所：4階大セミナー室  
対象：どなたでも 定員：各回10名(※1人につき1つずつ) 参加費:300円  
受付方法：12:45～ 4階大セミナー室前で先着順整理券配布。  
※定員になり次第受付は終了します。
- 6 ワークショップ「ひとはくストラップづくり」 9月18日(月・祝)  
色を塗って、ひとはくオリジナルのストラップをつくろう！  
時間：10:30～16:00(11:30～13:00は昼休憩) 場所：4階オープン・ラボ  
定員：100名 参加費：100円  
※随時受付(場合により整理券配布いたします)  
※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。
- 7 ひとはく探検隊「はかせとムシさがし」 9月23日(土・祝) ※少雨決行  
深田公園で秋の虫をさがそう！(汚れてもいい服装でご参加ください)  
時間：13:00～(所要時間約1時間) 場所：4階ひとはくサロンに集合  
定員：5組(家族単位)・参加費無料  
当日10:00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。  
定員になり次第終了します。  
※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。
- 8 ひとはく探検隊「どんぐりをさがそう！」 9月24日(日)  
実りの秋が近づいてきました。深田公園でどんぐりをさがそう！  
時間：13:00～(所要時間約1時間) 場所：4階ひとはくサロンに集合  
定員：定員12名 参加費：無料  
当日10:00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。  
※定員になり次第終了します。  
※雨天時、外で観察が出来ない場合は、4階ひとはくサロンで、どんぐりについてのお話をします。
- 9 フロアスタッフとあそぼう「パタパタ鳥をつくろう！」 9月30日(土)  
鳥のペーパークラフトを作って、パタパタ動かそう！  
時間：13:30～14:00 場所：コレクションナリウム ワークルーム  
定員：12名 参加費：無料  
当日10:00から4階インフォメーションにて、参加申し込みの受付を開始。  
※定員になり次第終了します。  
※小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください。



〔問い合わせ先〕  
兵庫県立人と自然の博物館  
〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目  
TEL: 079-559-2001 FAX: 079-559-2007  
<https://www.hitohaku.jp>

## 兵庫県立美術館こどものイベントのお知らせ①

### ◇開催予定◇

2023年度コレクション展Ⅱ関連こどものイベント《特集》「Welcome! 新収蔵歓迎会」展関連 「美術館探偵 "新入り" を調査せよ!!」

日時：9月23日(土)10:30~12:10(受付10:10~10:30)

対象：小学生 ※要保護者同伴

定員：30名(保護者含む)

受付：レクチャールーム

参加費：無料

※保護者の方は、コレクション展の観覧料(団体料金)が必要です。

★ 詳しくは、兵庫県立美術館ウェブサイト「こどもプログラム」ページをチェックしてください。



<https://www.artm.pref.hyogo.jp/kids/index.html>

お問い合わせ先：兵庫県立美術館こどものイベント係 [TEL:078-262-0908](tel:078-262-0908)

**兵庫県立美術館では、こども向けに次のようなプログラムも  
発信しています。**

### ■つながる ひろがる 美術館

当館ウェブサイト(「こどもプログラム」ページ)にて、館外でも身近に美術に触れることができるプログラムや鑑賞プログラムをご紹介します。

#### ①「つくって・みる・ひろば」

過去に「こどものイベント」で行ったワークショップの中から、家庭にある身近な材料と道具で取り組むことができるようにアレンジし、ご紹介します。

- ★〈その1〉『くみあわせよう!』
- ★〈その2〉『ヒゲンジツをつくれるか?』
- ★〈その3〉『ふきだし つけちゃおう!』
- ★〈その4〉『マイ・コレクション展』

#### ②みる・みる・ひろば

美術館の楽しみ方や活用方法など、こどもとご家族向けにわかりやすく発信していきます。

- ★〈その1〉『はじめての美術館～兵庫県美のおやくそく』

## 兵庫県立美術館こどものイベントのお知らせ②

### ③あそんで・みる・ひろば

「遊び」感覚で気軽に取り組みながら当館所蔵作品に親しむことができるプログラムです。

★「フレームでアート」〈その1〉『マイフレームをつくろう』

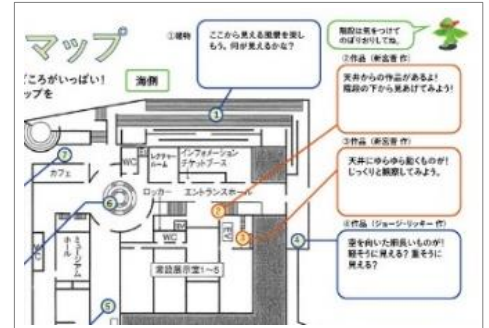
★「フレームでアート」〈その2〉『食べもの大集合!』

身の回りのものにマイフレームをつけて作品に変身させてみよう!

★〈その3〉『美術館探検マップ』

「美術館探検マップ」にあるポイントを探し、  
美術館の建物や彫刻作品の魅力を発見しよう!

美術館探検マップ部分



兵庫県立美術館は、館内設備等のメンテナンスのため、下記の期間、全館臨時休館します。休館中は、敷地内への立ち入りできませんので、レストランやカフェ、ショップ等の館内施設はご利用できなくなるほか、「円形階段」や「青りんご」等の撮影もできません。なお、「美かえる」もお休み中となりますので、ご了承ください。

臨時休館期間：令和5年7月24日（月）から令和5年9月8日（金）まで



美術館のようせい イントちゃん

9月9日(土)から特別展とコレクション展IIが同時にスタートするよ!お楽しみに♪

## ひょうご子育て相談



子育て支援を受ける機会が少ない就学前の在宅育児世帯をより積極的に支援するため、兵庫県では「ひょうご子育て相談」を行っています。

授乳の悩み、母乳や離乳食、発育発達、生活や遊びに関する事など・・・子育てに関する悩みは人それぞれです。そんなお悩みを保育士の相談員が電話やLINE（チャット）でお聞きし、内容に応じて無料のweb相談や家庭訪問にて看護師、助産師、栄養士、歯科衛生士などの専門家が対応します。

子育てに関する相談がしたい。話を聞いてほしい。  
そんな方は、まずは電話またはLINEでご相談ください!

開設時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00  
(祝日・年末年始 12/29～1/3 を除く)

詳しくはHPをご覧ください。

(URL) <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf11/soudan.html>



ひょうご子育て相談  
#7312

子育てに関する悩みを  
保育士に無料で相談。

必要に応じて看護師・助産師・栄養士・  
歯科衛生士などの専門家による

オンライン相談や家庭訪問も。

まずはお気軽に電話または  
LINEでご相談ください!

兵庫県福祉部こども政策課

ひょうご子育て相談  
LINE 公式アカウント



# 男女共同参画センター・イーブンからのお知らせ



◆子育て中の方やお子さんを対象としたイベントを毎月開催しています。

## 1. イーブン保育付きライブラリー

1歳半～就学前のお子さんを保育室でお預かりします。保護者の方はその間ゆっくりと本を読んだり求職相談を行っていただけます。事前予約制です。

日 時 10月17日(火) 10:00～12:00  
会 場 県立男女共同参画センター(神戸クリスタルタワー7階)  
対 象 兵庫県在住で、1歳半から就学前までのお子さんをお持ちの方  
(親、祖父母等)  
保育定員 9名(1歳半～就学前まで)  
参加費 無料  
募集期間 9月18日(月)～9月30日(土)



応募多数の場合、抽選により参加者を決定し、参加の可否を連絡します。  
受付期間内に申込者が定員に達しない場合は、受付期間を延長します。

## 2. 紙芝居・絵本の読み聞かせひろば

紙芝居や絵本は、子どもたちにすてきな世界を広げてくれます。親子でご参加ください。  
約30分の読み聞かせ会の後、12時までは保育室で自由に遊べます。事前予約は不要です。

日 時 9月27日(水) 10:30～11:00  
会 場 県立男女参画センター 保育室(神戸クリスタルタワー7階)  
対 象 県内在住で乳幼児からおおむね就学前の子どもとその保護者等  
参加費 無料



◆最新の情報はTwitterから発信しますので、フォローをお願いします。  
<https://twitter.com/HyogoEven>



## ぜひご利用ください



兵庫県庁 2号館13階みどり展望フロア内に『授乳室』があります。  
ベビーカーもゆったり入れますので、気軽にご利用ください！

### ★ご利用時間★

平日(月曜日～金曜日) 9:00～17:00

ご利用いただいた感想もお待ちしています！

# 兵庫県立神出学園

## 令和5年度 10月生（51期）追加募集について

兵庫県は、こころ豊かな人づくりを進める一環として、平成6年10月に不登校等の青少年を対象にした新しい学びの場である兵庫県立神出学園を設置しました。

当学園では、豊かな自然の中でスタッフや仲間とふれあい、様々な体験を通じて一人一人が自己理解を深め、進路発見ができるよう支援を行っています。

この度、令和5年度10月生（51期）の追加募集をします。

### 記

- 1 対象者 中学校を卒業した県内在住の23歳未満（令和5年4月1日現在）の者で、不登校等により心に悩みを抱えながらも、自分の生き方や進路等を見つきたいという意欲を持ち、体験活動や寮での共同生活ができる者。
- 2 募集人員 若干名
- 3 在籍期間 令和5年10月18日から令和7年3月末日まで
- 4 授業料 無料  
ただし、諸活動費として毎月35,000円（入学月のみ74,000円）必要
- 5 願書受付 令和5年8月28日（月）～9月14日（木）
- 6 選考日 面接・作文等選考 令和5年9月4日（月）～9月18日（月）のいずれか1日  
※ 選考日時は出願受付後決定し個別に通知します。  
行動観察選考 令和5年9月21日（木）  
（予備日：令和5年9月25日（月））
- 7 選考会場 県立神出学園
- 8 その他 出願書類のご請求は、県立神出学園（TEL:078-965-1122）までお問い合わせ下さい。

当学園のホームページ（<https://www.kande-gakuen.jp>）からもダウンロードできます。



## 兵庫県立神出学園 令和5年度10月生（51期）募集要項（追加募集）

対 象 者	中学校を卒業した県内に在住する23歳未満（令和5年4月1日現在）の者で、不登校等によって心に悩みをかかえながらも、自分の生き方や進路等を見つけないという意欲をもち、体験活動や寮での共同生活ができる者。	
募 集 定 員	若干名	
在 籍 期 間	令和5年10月18日から令和7年3月末日まで	
願 書 受 付 期 間	令和5年8月28日（月）～9月14日（木） ※願書を提出するまでに1日交流体験及び学園説明会への参加をお願いします。	
選 考 方 法	面接・作文等選考	<p>期 間 ・令和5年9月4日（月）～9月18日（月）のいずれか1日 ※ 選考日時は出願受付後随時決定し個別に通知します。</p> <p>選考方法 ・書類確認 ・面接（本人及び保護者） ・作文等</p>
	行動観察選考	<p>期 間 令和5年9月21日（木）（予備日：令和5年9月25日）</p> <p>選考方法 1日体験入学 ・集団生活 ・体験プログラム</p> <p>結果通知 選考結果は郵送により通知します。</p>
選考にかかる費用	3,680円（面接・作文等選考分2,200円、行動観察選考分1,480円） 面接・作文等選考受付時に徴収します。	
出 願 書 類	<p>(1) 入学願書（様式第1号）</p> <p>(2) 履歴書（様式第2号）</p> <p>(3) 照会回答書（様式第3号）<u>開封されたものは無効。</u></p> <p>(4) 健康調査票（様式第4号）</p> <p>(5) 食物アレルギーに関する事前調査票（様式第5号）</p> <p>(6) 写真1枚（縦4.5cm×横3.5cm）裏面に名前を記入し履歴書に貼付。</p> <p>(7) 返信用封筒1通 ※市販の長形3号封筒（縦23.5cm×横12.0cm）に応募生本人の送付先を記入。 切手は不要。</p>	
出願書類の提出方法	<p>郵送の場合は、受付最終日の午後5時必着です。</p> <p>持参の場合は、土曜日・日曜日・祝日を除く午前9時から午後5時までです。</p> <p>面接・作文等選考の日時は別途通知します。</p> <p>【注意】本学園に提出された出願書類等は、返却しませんのでご了承ください。</p>	
出願書類の請求方法	<p>返信用封筒（市販の角形2号（縦33.2cm×横24.0cm）に140円切手を貼付し、返送先を記入したもの）を同封して本学園あてに請求してください。</p> <p>また、ホームページからもダウンロードできます。 (<a href="https://www.kande-gakuen.jp">https://www.kande-gakuen.jp</a>)</p>	
申 込 み 及 び 問 い 合 わ せ	<p>公益財団法人兵庫県青少年本部 県立神出学園 〒651-2304 神戸市西区神出町小東野30 TEL (078) 965-1122 FAX (078) 965-1123</p>	

# 認定こども園・保育所等ホットライントピックス



当ホットラインに寄せられた相談と回答について、県フェイスブック「こども・子育てひみつ基地」に不定期で掲載していますので一部をご紹介します。

## 【認定こども園・保育所等ホットライン-93】

「認定こども園・保育所等ホットライン」に寄せられたご相談と回答をご紹介します。

Q) 園の先生と気軽に話をする事が出来なくて悩んでいます。

他の方が、お迎え時などに子どもの様子などについて気軽に話をされている姿を見てうらやましく感じているのですが、元々、他の人と話すことが苦手なのでどうしても躊躇してしまいます。本当は先生と子どものことについて話がしたいです。どうすればいいですか。

A) 何かを話さなくてはと身構えてしまっているのかもしれないね。

先生は保育のプロですので、話をする事が得意あるいは不得意な保護者がいることは十分に理解されていると思います。話をする事が苦手な方に対しては怪我などの重要な報告をのぞき、保護者の負担にならないよう、十分に配慮しながらタイミングを見計らっていらっしゃるかもしれないですね。先生と気軽に話が出来るようになる為のコツとして以下の方法を1つの案としてお伝えします。

①まずは送迎時に笑顔で挨拶をすることを続けてみる。

②慣れてきたら、お家でのエピソード（お子様が園で楽しかったと話していたことやお気に入りによく歌っている歌、朝の食事の様子や気になる体調について等）など、些細なことでもいいので毎朝、ひとことメッセージとして短く伝えてみることを追加。

③降園時には朝のひとことメッセージにからめて今日の様子を聞いてみるでもいいですね。

もしくはお母さんの気持ちを伝えてもいいのではないのでしょうか。

「昨日は〇〇が楽しかったと言っていました。今日はどんな話が聞けるか楽しみです。」等。

はじめは無理のないように、答えを求めないようなたわいもないことから始めてみてはいかがでしょうか。

ひとことメッセージに慣れる頃には、きっと先生とも気軽にお子様のことについて話が出来関係に近づいていると思いますよ。

保護者も先生もお子様を思う気持ちは同じです。

先生と一緒に見守りながら、お子様の成長を喜び、楽しんでください。

保育施設の制度や基準、乳幼児教育・保育等についての「知りたい・聞きたい」は、**#7350（保育のなやみごとゼロ）**まで！

詳しくは、兵庫県のホームページ内「認定こども園・保育所等ホットライン」もご覧ください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf11/ninteikodomoenhoikusyo-hotrain.html>



ゴミ箱行きになりそうなお子さんの作品を親子でアレンジしてみませんか？

夏休みの期間、我が家では子どもと水彩絵の具を使った色あそびをしました。水をたっぷり含ませた画用紙に筆をのせると、色が広がっていくので、筆を色々な方向に運び、夢中になっていました。その時、意図せずに子どもが触り、破れてしまった画用紙がありました。破れたとはいえ、画用紙に描かれた赤や青など鮮やかな色は美しく、破れて白くなった箇所も何かに見立てようとすると、想像力が掻き立てられました。

破れた画用紙を、子どもといっしょに切ったり貼ったりしながら、最終的に「金魚」や「すいか」ができました。すいかはたくさんできたので、糸を通してガーランドにするかブックマークにするか悩んでいるうちに、夏が過ぎました。

ゴミ箱行きになりそうな作品を、新たに違う作品に生み出すことは、面白い経験になると思います。

芸術の秋、親子で作品づくりを楽しんでくださいな。

問合せ先：おもちゃコンサルタント  
竹下 あきこ  
E-mail：momlabo@gmail.com



### 編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所、商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。

新たに配信を希望される方は、

アドレス ([kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp](mailto:kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp)) に

「未来通信・配信希望」と送信してください。

未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。

ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県子ども・子育て支援推進本部  
(福祉部こども政策課)

### Facebook で子育て情報発信中！

こども・子育てひみつ基地

検索

<https://www.facebook.com/kodomo.himitsukichi>

### 子育てに関する相談はひょうご子育てダイヤルへ

#### LINE チャット相談もできます！

子育ての悩みや疑問に保育士が無料で対応します。必要に応じて看護師や栄養士など専門家によるオンライン無料相談や家庭訪問も。まずは#7312 に気軽にお電話してください。

◆開設時間 月曜～金曜 9:00～17:00  
(祝日・年末を除く)



◀ HP は  
こちら

◆電話番号 #7312 078-362-4183 (直通)  
078-341-7711 (内線 2863)

◆Eメール [kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp](mailto:kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp)  
(固定・IP/携帯電話から通話可能・通話料金は通話者負担となります)

### 認定こども園・保育所等ホットライン

認定こども園・保育所等の保育施設の制度や基準など乳幼児教育や保育に係る様々なご相談は、#7350 にお電話してください。

保育相談専門員が「知りたい」「聞きたい」にお答えします。

◆開設時間 月曜～金曜 9:00～17:00  
(祝日・年末を除く)

◆電話番号 #7350 078-341-7711 (内線 2920)

◆Eメール [kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp](mailto:kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp)  
(固定・IP/携帯電話から通話可能・通話料金は通話者負担となります)

### あなたの「家族の日」はいつですか？

兵庫県では、それぞれの家族が誕生日や記念日など、家族にとってふさわしい日を「家族の日」と定めることを提案する運動を進めています。

「家族の日」には、家族で食事をしたり、お出かけするなど、家族と一緒に過ごしてみませんか。

問合せ先：県男女青少年課 電話：078-362-4185

### ひょうご出会いサポートセンター ～会員募集のご案内～

兵庫県では結婚を希望する方を応援するため、「ひょうご出会い支援事業」を推進しています。兵庫県内に在住・在勤または将来兵庫県に移住をお考えで、20歳以上の独身の方は、「ひょうご出会いサポートセンター」で1対1のお見合い等の婚活サービスをご利用いただけます。令和5年5月からは、価値観診断に基づくAIによる自動お相手紹介をスタートしました。是非ご活用ください

○はばタン会員 (個別お見合い&イベント参加)

<登録手数料 5,000円/年>

○あいサポ会員 (イベント参加)

<登録無料>

☆会員登録・詳細は「ひょうご出会い」検索

<https://habatan-hyogo.jp/>

問合せ先：ひょうご出会いサポートセンター

TEL:078-381-6820

【開館日：月・木・金・土・日 10:00～17:00】

(祝日・年末年始を除く)